

株式会社ベスプラの『脳にいいアプリ』、認知症の社会課題解決に向け エーザイ株式会社の『脳活ライフ特集』と連携

脳科学に基づいた脳の健康維持スマートフォンアプリ『脳にいいアプリ』を運営する株式会社ベスプラ（東京都渋谷区、代表取締役 CEO：遠山 陽介）は、エーザイ株式会社（本社：東京都文京区、以下エーザイ）との間で、2024年2月28日より認知症に関する社会課題解決のための新たな連携を開始します。

この連携を通じて、『脳にいいアプリ』のユーザーが、認知機能に関する多岐に渡る豊富な情報をエーザイのサイトである『脳活ライフ特集』を通じて容易に得られるようになります。

■脳科学に基づいた脳の健康維持アプリ『脳にいいアプリ』とは



認知症研究における世界的権威のカロリンスカ研究所が実施した研究をベース(*)に開発された、運動・脳トレーニング・食事の複合的な活動が管理できる完全無料の健康アプリです。

(*)食事指導・運動指導・認知トレーニング・生活スタイル指導などを組み合わせることが、軽度の認知機能障害進行の抑制に有効であることを世界で初めて証明した研究

「歩いて運動」「隙間時間に脳トレーニング」「脳に良い品目を食べる」ことで、簡単に脳と体の健康維持が行えます。本アプリは東京都や内閣府 ImpACT BHQ2017 科学者審査員賞など数多くの受賞歴があります。

脳にいいアプリ URL：<https://www.braincure.jp>

■脳活ライフ特集とは

「人生100年時代」を楽しく健康にいきいきと暮らし続けるために、エーザイが提供する脳の健康に関する情報サイトです。このサイトを通じることで、アプリユーザーが認知機能の維持・向上などに役立つ様々な情報へ直接アクセスしやすくなります。

脳活ライフ特集は[こちら](#)

当社は、「認知症基本法」の理念に則り、「認知症の人が自らの意思で日常生活・社会生活を営むことができるよう適切な保健医療サービスが切れ目なく提供され、家族などにも適切な支援を行う体制」の社会実装に向けたサービスの提供に取り組んでいます。

この連携を通じて、サイトでは、『脳にいいアプリ』実施後のお客様に以下のサービスもご紹介します。こ

れにより、弊社サービス利用者には、高齢者はもちろん、年齢を問わず、安心して車を運転できる環境作りをさらに強かにサポートしていくことも可能になります。

■ベスプラの運転免許更新時の認知機能テストサービスとは

現在、75歳以上のドライバーは、3年ごとの運転免許更新時に認知機能検査を受けることが義務付けられています。この検査で「認知症のおそれあり」に該当すると、運転免許が停止・取消の可能性がありま。警察庁の調査研究(※)によると、認知機能検査の点数が低いと、事故や違反の運転リスクが高まるとされています。つまり、認知機能の健全性を確認することは、自身の安全だけでなく、社会全体の安全にも寄与します。

このような背景から、当社は、超高齢社会における安全なカーライフをサポートする目的で、運転免許更新時に認知機能検査と同じ模擬テストが、Webで手軽に受けられるサービスを提供しています。2023年4月の時点で、このサービスは20万人以上の方々に活用されています。



※平成31年3月「高齢運転者交通事故防止対策に関する提言」の具体化に向けた調査研究に係る認知機能と安全運転の関係に関する調査研究(警察庁発表)

私たち株式会社ベスプラとエーザイ株式会社は、この連携を通じて、認知症の予防と対策に寄与することを期待しています。ユーザーの皆様には、この新しい機会を是非ともご活用いただきたく思います。

◆会社概要

企業名 : 株式会社ベスプラ
 代表者 : 遠山 陽介
 本社所在地 : 東京都渋谷区神宮前5丁目18-10 エクサスペース3C
 設立 : 2012年4月
 URL : <https://bspr.co.jp/>
 連絡先 : info@bspr.co.jp

【その他ベスプラのサービス紹介】

■書籍：改訂版-これで安心-75歳からの運転免許認知機能検査-テキスト-問題集：

<https://www.amazon.co.jp/dp/4046057459>

■脳にいいアプリから連携できる家族の健康・コミュニケーションサービス『家族サイト』：

<https://www.braincure.jp/reference.html>

■脳にいいアプリ×健康ポイントサービス（自治体様向け）：<https://jichitai.works/article/details/2229>